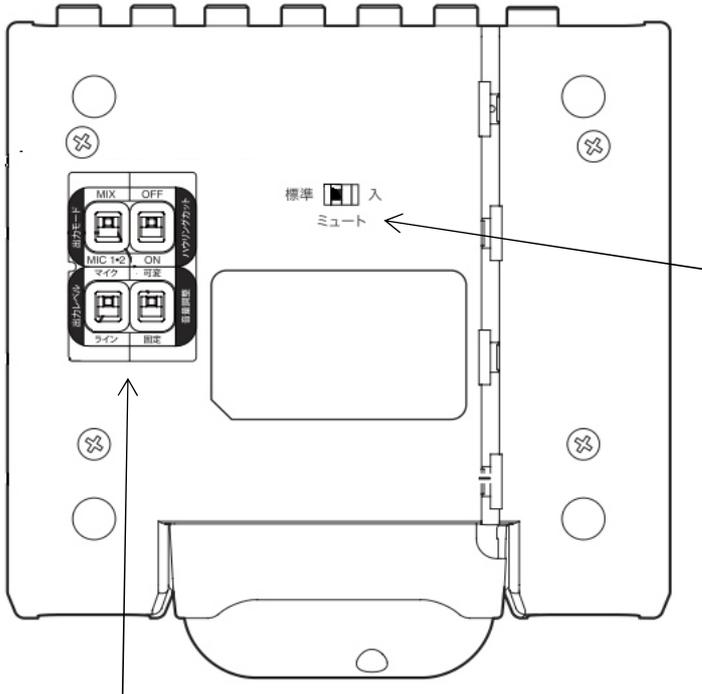


# 故障とお考えになる前に

どんな症状ですか	ここをチェックして下さい	このように対処して下さい
音が出ない	マイクの電池残量は十分でしょうか？	マイク専用充電機をご使用の場合は、充電して下さい。 乾電池をご使用の場合は交換して下さい。
	マイクとレシーバーの組み合わせは合っていますか？	接続機器の互換表で確認して下さい。
	本機とアンプ又はカラオケコマンダーは正しく接続されていますか？ また、アンプ又はカラオケコマンダーに接続されている機器は正しく接続されていますか？	接続されている機器の取扱説明書をよくご覧になって、接続を確認して下さい。 また、接続端子が汚れている場合は、端子を清掃して下さい。
	本機底面の出力モードスイッチ・出力レベルスイッチ・ハウリングカットスイッチ・音量調整スイッチが正しい位置に設定されていますか？	スイッチが途中位置にありますと音が出ない事があります。 それぞれのスイッチが正しい位置にあるか確認して下さい。
音量が小さい	アンプ又はカラオケコマンダーの音量調整が小さすぎませんか？	アンプ又はカラオケコマンダーの音量調節つまみを調整し、適正な音量にしてください。
	本機の音量調整が小さすぎませんか？	マイク音量調整つまみを回し、適正な音量にしてください。
受信感度が悪い	受光ユニットまたは受光ユニットの付いたレシーバーの設置場所は正しいですか？	受光ユニットまたは受光ユニットの付いたレシーバーをマイクから見て見通しの良い場所に設置して下さい。
	ミュートスイッチが”入”になっていませんか？	ミュート切替スイッチを”標準”に切り替えてください。
ノイズが入る	受光ユニットまたは受光ユニットの付いたレシーバーの設置場所とマイクの間には障害物はありませんか？	受光ユニットはマイクから直視可能な場所に設置して下さい。 設置に際しては、受光ユニットが不用意に動かないようしっかり固定して下さい。
	受光ユニットまたは受光ユニットの付いたレシーバーの設置場所とマイクの距離が離れすぎていませんか？	受光ユニットは正面に最大感度を得るようになっており、この時の最大距離は約10m程度です。 左右斜め方向に対してはそれぞれ45°の角度で最大距離7m程度になります。 距離が離れる環境でご使用する際は、受光ユニットの追加を検討ください。
	受光ユニットまたは受光ユニットの付いたレシーバーの近くに、デジタル機器やLED照明等の光源がありませんか？	LED照明や蛍光灯、白熱灯の光が直接受光ユニットに入ると、ノイズの発生や受信感度の低下を招き、受信範囲が狭まりますので受光ユニットの取り付け位置を変更して下さい。
	ケーブル配線時に、余ったケーブルをデジタル機器やコマンダーの付近に束ねて収納していませんか？	余ったケーブルは電気機器から離して収納して下さい。

# 底面のスイッチ設定

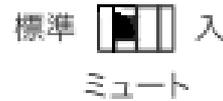


## 受信感度の変更

本機を使用する部屋の大きさに合わせて、底面のミュート切替スイッチを使って受信感度(ミュート)を切り替えることができます。

**入り:**カラオケボックスなどの小規模でのご使用時。  
目安として、10畳以下の大きさ。

**標準:**ホールや大規模なお店での使用。  
目安として、10畳以上の大きさ。



**注意** 感度の切り替えは実際にご使用になって、その場所にあった設定にしてください

## マイク出力の変更

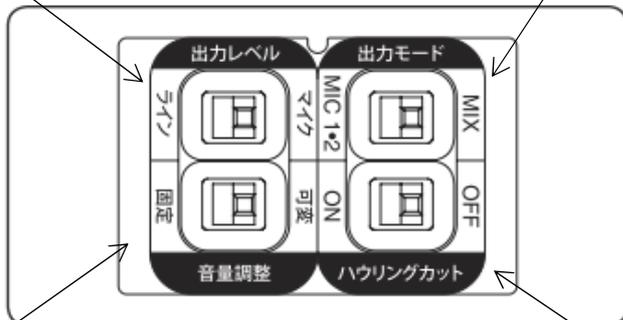
接続されているアンプやコマンダーに合わせて、底面の出力モードスイッチを使ってマイク出力を最適化して下さい。

## 出力レベル

接続されるアンプなどの入力端子の種類に合わせて出力レベルスイッチを使い本機からの出力レベルを合わせて下さい。

**マイク:**マイク(MIC)と記載されている端子に接続する場合  
**ライン:**AUX又はLINEと記載されている端子に接続する場合

※工場出荷時は **マイク** となっております



## 出力モード

接続されるアンプやコマンダーに合わせてマイク出力端子の出力方法を切り替えます。

**MIC1・2:**マイク出力端子のMIC1/MIXとMIC2/MIXから  
音声がそれぞれ出力されます。接続されるアンプ  
などの2系統以上の入力端子にお使いください。

**MIX** マイク出力端子のMIC1/MIXからMIC1とMIC2の  
音声がミックスされて出力されます。接続される  
アンプなどの機器の入力端子が1系統の場合に  
お使いください。

※工場出荷時は **MIX** となっております

## 音量調整

音量調整つまみを無効にして、音量を固定するには音量調整スイッチを固定にしてください。いたずらが防止できると同時に、クリアな音質が得られます。

(固定にすると音量調整つまみセンターと同じ音量になります。)

※工場出荷時は **可変** となっております

## ハウリングカット

ハウリング(キーン、ポーというノイズ)が発生しやすい場所でご使用になる場合に、ハウリングカットスイッチをONにすることでハウリングを低減できる場合があります。

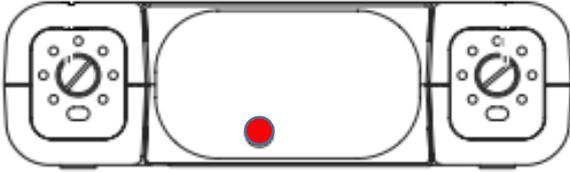
(音質を重視される場合はOFFで使用してください)

※工場出荷時は **OFF** となっております

# 接続機器の互換について

KWR-200Aは2MHz帯2チャンネルを備え、2本のマイクを同時に使用できます。

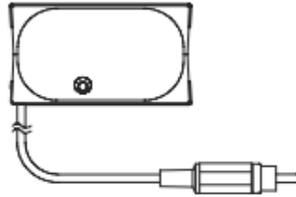
## KWR-200A MKII



周波数帯	マイク品名	識別カラー
2.06MHz	KWM-200A1S	赤
	KWM-200A1B	
	KWM-200GA	
	KWM-200WA	
	KWM-201A1B	
	KWM-210A1B	
2.56MHz	KWM-200A2S	緑
	KWM-200A2B	
	KWM-200GA	
	KWM-200WA	
	KWM-201A2B	
	KWM-210A2B	

KIR-200 受光ユニット  
KWR-200A/B 共通です。  
オプションで最大4個まで接続することが可能です。  
電源投入の際、赤色のLEDが点灯します。

増設用受光ユニット  
(KIR-200)



KWR-200Bは3MHz帯2チャンネルを備え、2本のマイクを同時に使用できます。

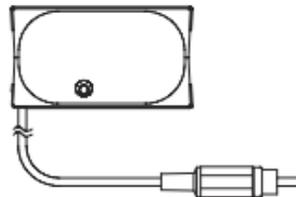
## KWR-200B MKII



周波数帯	マイク品名	識別カラー
3.20MHz	KWM-200A1S	赤
	KWM-200A1B	
	KWM-200GA	
	KWM-200WA	
3.70MHz	KWM-200A2S	緑
	KWM-200A2B	
	KWM-200WA	

KIR-200 受光ユニット  
KWR-200A/B 共通です。  
オプションで最大4個まで接続することが可能です。  
電源投入の際、緑色のLEDが点灯します。

増設用受光ユニット  
(KIR-200)



KWR-200A MKIIとKWR-200B MKIIを組み合わせると、2.06MHz/2.56MHz設定されたマイク2本と3.20MHz/3.70MHz設定されたマイク2本、併せて4本のマイクを同時に使用することができます。